

令和2年度第2回教科用図書南那珂採択地区協議会

■ 日時：令和2年7月10日（金） 午前9時～午後4時30分

■ 会場：南郷ハートフルセンター 文化会館（会議室）

教科	発言者	主な質疑応答及び協議内容等
国語 書写	部長	1 調査研究の報告
		2 質疑応答
	委員	Q 国語の光村には QR コードがあるが、他の教科書にもあるのか？
	部長	A 他の発行者のものにもある。
	委員	Q 国語と書写が別の発行者のものでも指導上問題はないのか？
	部長	A どの発行者の教科書も学習指導要領をもとに作られているので、国語と書写で発行者が違っていても指導上問題はない。
	委員	Q QR コードについて、教出には真上から撮影した動画がみられるようだが、他の発行者についてはどうか？
	部長	A どの発行者も視覚的に指導することができるように工夫されている。指導するにあたり動画等があると効果的である。
		3 協議
	委員	○ どの発行者も QR コードがついていて親切である。
	委員	○ QR コードの使い方が明記されていることは重要である。別冊になっているものは、なくしたり、忘れたりするおそれがある。
	委員	○ 国が進めている GIGA スクール構想の流れの中で、QR コードが重要であると感じた。
委員	○ どの発行者も著名な作家の作品が取り上げられている。有名な歌手（グループ）の歌詞を載せている発行者もある。内容的にはどこも差異がないという印象を受けた。	
委員	○ 東書は、最後に「言葉の力」一覧があり、各学年のまとめも書いてある。まとめとして分かり易い印象をもった。	
	会長	【選定】
		○ 6名の協議委員による多数決を行う。
		□ 国語：東書3名、教出1名、光村2名
		□ 書写：東書3名、三省堂2名、教出1名
		○ 多数決の結果、「国語は東書」「書写は東書」を選定する。

教科	発言者	主な質疑応答及び協議内容等
地理 地図	部長	1 調査研究の報告
	委員 部長	2 質疑応答 Q SDGsについてはどのように扱っているか？ A ほとんどの発行者が扱っている。例えば、東書であれば「地球的課題」を考えるページ、教出であれば巻頭「地理的な見方・考え方」のコーナーで掲載されている。
	委員 部長	Q 地図帳でもSDGsについて扱っているか？ A 地図帳でも東書は「『SDGs』を知ろう！」のコーナーを設けている。帝国書院は、大気汚染の図に「環境」のマークを示し関連を図っている。
	委員 部長	Q QRコードについて、各教科書はどのように取り扱っているのか？ A QRコードを読み取って、関連動画や画像をみたり、関係省庁などへリンクしたりして学習に活用できるようになっている。
	委員	3 協議
	委員 委員	○ 内容的にはどの発行者の教科書もよく工夫されていた。 ○ 東書は写真や図、グラフなどが小さくて見にくい印象を受けたが、ひとつひとつの情報が分かり易く、しっかりと頭に入ってくる。
	委員	○ 発行者によって紙質に違いがあることが分かる。ザラザラしているのは素材的なものと捉えた。
	委員	○ 地図について、教科書のサイズが大きいと、かばんに入らないのではないかと感じた。重さも選定の判断材料となる。
	委員	○ 帝国は教科書のサイズが大きいつまみ易いと感じた。今のかばんなら十分に入るサイズである。
	委員 委員	○ 地図は学校からほとんど持ち帰らないのではないかと感じた。 ○ 帝国の地図は見易いと感じた。昔、自分たちが使った地図に似ている。
	会長	【選定】 ○ 6名の協議委員による多数決を行う。 □ 地理：東書4名、教出1名、帝国1名 □ 地図：帝国5名、東書1名 ○ 多数決の結果、「地理は東書」「地図は帝国」を選定する。

教科	発言者	主な質疑応答及び協議内容等
歴史	部長	1 調査研究の報告
	委員	2 質疑応答
	部長	Q デジタルコンテンツが掲載されている発行者はどれくらいあるのか？
	委員	A 育鵬社以外すべての発行者に掲載されている。
	部長	Q 生徒の学習について説明を求めているのはどの発行者か？
	委員	A すべての発行者が求めている。
	部長	Q デジタルコンテンツを実際にみたか？
	委員	A 発行者、学習内容によってそれぞれ特徴があるが、どの発行者も工夫が見られた。
	部長	Q 2次元バーコードとQRコードは何が違うのか？
	委員	A 発行者によって表現は異なるが、2次元バーコードもQRコードも内容的にはほぼ同じであると捉えている。
	委員	3 協議
	委員	○ 今どの時代を学習しているのかが表示されていると学習者としては分かり易い。
	委員	○ どの教科書も甲乙付けがたい。写真やグラフなどがたくさん盛り込まれており、教科書というより資料集のような印象を受ける。
	委員	○ 東書は宮崎の偉人を多く紹介している。
	委員	○ 東書は小村寿太郎だけでなく、伊東マンショや石井十次も扱っているので、宮崎の子どもたちには取り組み易いのではないか。
	会長	【選定】 ○ 6名の協議委員による多数決を行う。 □ 歴史：東書6名 ○ 多数決の結果、「歴史は東書」を選定する。

教科	発言者	主な質疑応答及び協議内容等
公民	部長 委員 部長 委員 部長 委員 委員 委員	1 調査研究の報告 2 質疑応答 Q QRコードがないのは自由社と育鵬社か？ A 自由社と育鵬社にはQRコードの記載はなかった。 Q 主権者教育については触れられているのか？ A 全ての発行者が主権者教育について触れている。発行者によっては特集ページを設けている。東書は「18歳へのステップ」という選挙に関連した特集ページが設けられている。 3 協議 ○ SDGsは今後重要なキーワードになるであろう。教科書を開いたときにSDGsが全面に押し出されている方がいいと思う。 ○ 東書のSDGsの扱いは、ランキングのようになっており分かり易い。 ○ 東書の「18歳へのステップ」は、生徒たちにとっても大変分かり易いのではないか。
	会長	【選定】 ○ 6名の協議委員による多数決を行う。 □ 公民：東書5名、日文1名 ○ 多数決の結果、「公民は東書」を選定する。

教科	発言者	主な質疑応答及び協議内容等
数学	部長 委員 部長 委員 部長 委員 部長 委員 部長 委員 委員 委員 委員 委員	<p>1 調査研究の報告</p> <p>2 質疑応答</p> <p>Q 啓林館の91ページ上の方にあるQRコードの内容は？</p> <p>A 問題の答えや、教師の補足等がある。</p> <p>Q QRコードがあるのは啓林館と数研のみか？</p> <p>A 数に差はあるが、全ての発行者に付いている。デジタルコンテンツもすべての発行者にある。</p> <p>Q 数研の補助教材は教科書と併用するのか？</p> <p>A 教科書の内容と関連があるので、併用が基本となる。</p> <p>Q 補助教材は発展的な内容になっているのか？</p> <p>A 特に後半はそうになっている。</p> <p>3 協議</p> <p>○ 発行者毎の違いが分かりにくい、どの教科書も生徒のイラストがあり、ミニキャラクターが解説する形になっている。</p> <p>○ 章のとびらに写真があるのは教出。日文の教科書を切るというのは抵抗を感じるが、いちばんカラフルで紙も上質である。</p> <p>○ 啓林館、数研、日文の教科書は参考書のように感じる。</p> <p>○ 啓林館は後ろから開くページが斬新だと思った。</p> <p>○ 啓林館の後ろから開くページは、横にして見る。数学をどのように生活に生かすのかが載っている。他にも啓林館には数学ライブラリーなど、数学の苦手意識をなくするという意図が感じられる。</p>
	会長	<p>【選定】</p> <p>○ 6名の協議委員による多数決を行う。</p> <p>□ 数学：啓林館6名</p> <p>○ 多数決の結果、「数学は啓林館」を選定する。</p>

教科	発言者	主な質疑応答及び協議内容等
理科	部長	1 調査研究の報告
		2 質疑応答
	委員	Q QRコードがあるのは啓林館だけか？
	部長	A 他の発行者にもある。
	委員	Q 啓林館の表紙のQRコードは何か？
	部長	A 表紙のものはみていないが、他のQRコードには、観察の動画や画像等がある。子どもたちにとって、実際にみることで理解を促進させるための支えとなる。
		3 協議
	委員	○ 東書はサイズが縦長、学図はイラストを効果的に使い文字も優しい。他の発行者についてもそれぞれ特徴がみられるが、どれも科学雑誌をみているようだ。
	委員	○ 東書は縦の長さがA4サイズと同じだ。各発行者で微妙にサイズが違う。
	委員	○ 教出の文字はきれいな印象を受けた。啓林館は吹き出しの文字の大きさなど、いろいろ工夫している。
委員	○ 大日本のインパクトが強い。見入ってしまう。子どもの興味がわきそうだ。	
委員	○ QRコードについて、他の発行者は最初にあるが、啓林館は中にある。	
委員	○ 啓林館の後ろについているシートは面白そうだ。	
委員	○ 啓林館の後ろについているようなシートがあれば、どのように探究を進めていけばよいか子どもたちにも分かる。	
委員	○ 啓林館は宮崎大学の教授が編集委員を務めている。	
	会長	【選定】 ○ 6名の協議委員による多数決を行う。 □ 理科：啓林館6名 ○ 多数決の結果、「理科は啓林館」を選定する。

教科	発言者	主な質疑応答及び協議内容等
音楽 (一般) ・ (器楽)	部長	1 調査研究の報告
	委員 部長 委員 部長 委員 委員 委員	<p>2 質疑応答</p> <p>Q 器楽の教芸について、人物のQRコードは、この人物についての内容か？</p> <p>A その人物の思いなどがメインである。内容は各発行者でそれぞれ工夫されている。</p> <p>Q 宮崎県に関係する内容が取り上げられているか？</p> <p>A 両発行者とも取り上げている。教出は1年生で「かりぼし切り歌」「ひえつき節」、教芸は1年生で「かりぼし切り歌」を取り上げている。</p> <p>3 協議</p> <p>○ 教芸の表紙は、今どきのアニメのイメージになっているのに対して、中身は伝統芸能の印象が強くしっくりこない。</p> <p>○ 教芸は有名な歌手の写真を掲載しているが、ピンぼけしておりもったいなく思う。</p> <p>○ 教出の教科書は見易く、学習し易い印象を受けた。</p>
	会長	<p>【選定】</p> <p>○ 6名の協議委員による多数決を行う。</p> <p>□ 一般：教出6名</p> <p>□ 器楽：教出6名</p> <p>○ 多数決の結果、「一般は教出」「器楽は教出」を選定する。</p>

教科	発言者	主な質疑応答及び協議内容等
美術	部長	1 調査研究の報告
	委員 部長 委員 部長 委員 部長	2 質疑応答 Q 絵の描き方などのデジタルコンテンツがあるか？ A 巻末資料に技法が載っており、QRコードを読み込むと動画がみられるようになっている。 Q どの発行者も同じ内容か？ A 鑑賞的な内容のものもある。 Q QRコードは各発行者ともあるのか？ A 全ての発行者で掲載されている。
	委員 委員 委員 委員	3 協議 ○ 光村が絵を描く手順をうまく表記している。絵が苦手でも分かり易い。 ○ 開隆堂はページ毎に QR コードが載せてあり、使い勝手がよい。 ○ 開隆堂は身近なものを多く取り扱っている。日文は有名なアニメ作家や歌手を取り扱っている。両教科書ともみるだけで楽しく、独創的で教科書という感じがしない。甲乙付けがたい。 ○ 各発行者のオブジェのページを例にしても、日文はレイアウトそのもののセンスが格上を感じる。
	会長	【選定】 <input type="radio"/> 6名の協議委員による多数決を行う。 <input type="checkbox"/> 美術：日文4名、開隆堂1名、光村1名 <input type="radio"/> 多数決の結果、「美術は日文」を選定する。

教科	発言者	主な質疑応答及び協議内容等
保健 体育	部長	1 調査研究の報告
		2 質疑応答
	委員	Q 保健体育の年間の授業時数はどのくらいか？
	部長	A 1年から3年までそれぞれ105時間で、3年間の総計は315時間である。
	委員	Q それぞれの発行者の教科書において、内容が全て網羅してあるが、配列の違いがあるのか？
	部長	A どの教科書もほとんど同じである。
		3 協議
	委員	○ どの発行者も感染症について詳しく取り扱っている。甲乙付けがたい。
	委員	○ 東書は高知市のハザードマップが載っている。日南や串間は同じ海岸線沿いの地域なので参考になる。
	委員	○ 色使いはどの発行者も差はないように感じる。高知の海岸の例が参考になる。
委員	○ 東書、大日本、学研はインパクトがある。学研は各学年の内容を段階的に進めていく印象を受けた。	
委員	○ 表紙について特に親しみをもてるのが学研と大日本である。	
委員	○ 医療や病気について今の子どもたちにとって見易いのがよい。	
委員	○ 東書はQRコードを利用して確認ができる。内容的にも良いと思った。	
委員	○ 学研はシンプルにまとめてある印象を受けるが、絵等も多く掲載されており大変見易い。	
委員	○ 学研は200ページある割には、他者と大きさが変わらない。ページ数が多いということはそれだけ内容が充実しているのではないか。	
	会長	【選定】 ○ 6名の協議委員による多数決を行う。 □ 保健体育：学研6名 ○ 多数決の結果、「保健体育は学研」を選定する。

教科	発言者	主な質疑応答及び協議内容等
技術	部長	1 調査研究の報告
	委員 部長	2 質疑応答 Q ハンドブックがあるのは教図だけか？ A 教図だけである。他の発行者はそれらの内容を冊子の中で扱っている。
	委員 部長	Q 情報モラルについての取り扱いはどのようになっているか？ A 東書は知的財産について触れており、東書と教図は該当ページに情報モラルマークがついている。開隆堂も228ページから237ページまで取り扱いがある。
	委員 部長	Q 情報モラルは3学年での取り扱いか？ A 情報モラルについては1学年から段階的に指導している。
	委員	3 協議 ○ 生徒にとって分かり易いかどうかは分からないが、開隆堂はより専門的な印象を受けた。
	委員	○ 東書はパラパラ漫画を用いるなど工夫がある。開隆堂はレイアウトのイメージが他の発行者と違う。
	委員 委員	○ 絵が鮮明な方がよいと思った。 ○ 情報モラルの取り扱いという点で考えると、東書が充実している。
	委員	○ 情報教育がこれからの時代は大事だ。それを手厚く指導する必要があると思う。
	会長	【選定】 ○ 6名の協議委員による多数決を行う。 □ 技術：東書4名、教図1名、開隆堂1名 ○ 多数決の結果、「技術は東書」を選定する。

教科	発言者	主な質疑応答及び協議内容等
家庭	部長	1 調査研究の報告
	委員	2 質疑応答
	部長	Q 開隆堂には最後に災害から命と生活を守るページがある。他の教科書はどうか？
	委員	A 他の発行者も防災について扱っているページがある。開隆堂、東書ともに防災マークをつけている。教図には生徒が防災への意識を高められるようにしている特設ページがある。
	部長	Q 消費者教育についての取り扱いはどうなっているか？
	委員	A 東書はクレジットカードで買う体験を扱っている。キャッシュレス化に対応し、消費者マークの取り扱いもある。教図も消費者マークを付けており、生徒の意識を向上させようとしている。また、トラブルの例も載っている。開隆堂は消費者の権利と責任について扱っている。
	委員	3 協議
	委員	○ 教図の「やってみよう」にあるマスク作りは、時代にマッチしている。
	委員	○ 大型スーパーで購入した見た目の良いきゅうりと、道の駅で購入した見た目の悪いきゅうりの味を比べている表現があったが、果たしてそれが正しいのか違和感を感じた。また、曲がったきゅうりは道の駅でしか売っていないというような印象を与えるおそれもあるのではないか。生産者や農家の子どもたちがこの記述を見たらどう思うか心配である。
	委員	○ ハンバーグの写真が載っているページを見比べると、東書が鮮明でおいしそうに見える。
委員	○ 東書はパラパラ漫画があり工夫している。	
委員	○ 開隆堂は命と生活を守るページを見易いところに位置付けている。	
委員	○ 東書のクレジットカード体験は生徒にとって大変よいと思う。	
会長	【選定】 ○ 6名の協議委員による多数決を行う。 □ 家庭：東書5名、教図1名 ○ 多数決の結果、「家庭は東書」を選定する。	

教科	発言者	主な質疑応答及び協議内容等
外国語	部長	1 調査研究の報告
		2 質疑応答
	委員	Q 啓林館の More Information (113P) と教科書との関連は？
	部長	A 単元で学んだことに加え、幅広い知識や情報を与えることで、学びを深めることができる。
	委員	Q QRコードを読み込むと、発音が聴けるのか？動画がみられるのか？
	部長	A QRコードを読み込むと、音声が発音できるようになっている。すべての発行者にあり、それぞれの単元に載っている。これが家庭学習に非常に役立つものであり、音声を取り込んで指導ができる。
	委員	Q 授業中も使うのか？
	部長	A 使うこともできる。授業中はデジタル教科書と併用することになる。
		3 協議
	委員	○ 教出と開隆堂は英語が苦手な生徒にとっても楽しく取り組むことができそうな印象を受けた。
委員	○ 開隆堂は会話が多く、取り組み易い。子どもが飽きないような工夫がみられる。	
委員	○ 教出も赤いシートを付けるなどの工夫がみられる。	
委員	○ 開隆堂は見易いと思う。学習し易いのではないか。	
委員	○ 開隆堂に「ごんぎつね」を取り上げているページがある。小学4年生の国語の教科書とマッチングしていてよいと思った。	
	会長	【選定】 ○ 6名の協議委員による多数決を行う。 □ 外国語：開隆堂6名 ○ 多数決の結果、「外国語は開隆堂」を選定する。

教科	発言者	主な質疑応答及び協議内容等
道徳	部長	1 調査研究の報告
	委員	2 質疑応答
	部長	Q いじめ、命の大切さについて、この年代の子どもたちに一番ふさわしい題材はどんなものか？
	部長	A 漫画を使うなどしてリアルに考えるような工夫がみられる。また、実際に起こった題材を扱うなどの工夫もある。各発行者それぞれが工夫をしている。
	委員	Q 道徳の教科書に載っている題材は全て授業で指導するのか？
	部長	A 授業は年間指導計画に基づいて実施している。教科書が中心となるが、その時間のテーマに沿って自作の教材や生徒の作文等を活用する場合もあるので、教科書に載っている題材を全て指導するわけではない。
	委員	Q 道徳について指導の難しさはないのか？
	部長	A 各学校にいる道徳教育推進教師を中心に職員研修等を実施している。学校によっては、参観日に全ての学級で道徳の授業を公開するなどして授業力の更なる向上を図っている。
	委員	3 協議
	委員	○ 文章が多めでレイアウトに工夫がない教科書は読んでみたいという気にならない。
委員	○ 光村は雑誌や漫画を多く活用していて、生徒たちも自分で読みたいと思うのではないか。	
委員	○ 各発行者で題材が違うので難しい。	
委員	○ 道徳も QR コードを付けているものがよいのではないか。	
委員	○ 教出と光村が QR コードを付けている。	
委員	○ 光村は題材ごとに QR コードが付いている。	
会長	【選定】 ○ 6名の協議委員による多数決を行う。 □ 道徳：光村6名 ○ 多数決の結果、「道徳は光村」を選定する。	